第 1 版（2026 年 9 月 24 日作成）

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「PARP 阻害薬の長期内服に伴う腎機能障害に関する後方視的検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	PARP 阻害薬の長期内服に伴う腎機能障害に関する後方視的検討
所属(診療科等)	信州大学医学部産科婦人科学教室
研究責任者(職名)	安藤 大史（助教）
研究実施期間	医学部長による許可日～2027 年 9 月 30 日
研究の意義、目的	PARP 阻害薬（リムパーザ®、ゼジューラ®）を長期に内服した患者さんの腎機能に関わる検査異常が持続するかを明らかにすることを目的とした研究です。PARP 阻害薬の使用前の情報提供や、内服中の腎機能障害の早期発見に関する医療の進歩に貢献すると考えられます。
対象となる方	下記の期間に処方を受けた方 リムパーザ®：2018 年 4 月 18 日から 2027 年 9 月 30 日 ゼジューラ®：2020 年 11 月 20 日から 2027 年 9 月 30 日
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、血液検査・尿検査結果、既往歴・合併症
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、PARP 阻害薬内服前・内服中・終了後の腎機能値について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名：安藤 大史（産婦人科・助教） 電話：0263-37-2719

診療記録、検査結果を調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。